

「モンゴル民族文化基金の第26回学術交流会が東京で開催されました」

当基金主催の第26回学術交流会が、11月7日に東京外国語大学の本郷サテライト（文京区本郷）で無事開催されました。会議には学生や社会人が50人ほど集まり、教室が溢れるほどでした。面白い話題を提供し、発表して下さった6人の方及び会議に参加した皆様に感謝申し上げます。引き続き、当基金をご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

モンゴル民族文化基金 理事長
ハスバートル
2015年11月11日

【プログラム】

日時：2015年11月7日（土）（13：00～17：30）

会場：東京外国語大学本郷サテライト3階会議室

第一部 研究発表（13：00～15：10）（各発表者発表25分、質疑応答5分）

1. ハスバートル（モンゴル民族文化基金理事長/（株）アジア航測技術部長）
開会のあいさつ
2. ナラソ（モンゴル民族文化基金理事/東京外国語大学大学院総合国際学研究所博士前期課程）
「内モンゴル映画における主人公の人間像の変化と文化的アイデンティティについて」
3. アルタンホール（昭和女子大学大学院生活機構研究科博士後期課程）
「言語的特殊性から見たフレー旗及びフレー旗モンゴル人の言語生活」
4. ミャンガド・シジル（森永乳業株式会社栄養科学研究所栄養食品開発部研究員）
「モンゴル伝統乳製品の新たな利用価値について」
5. オーノス・テムールン（早稲田大学大学院教育学研究科 博士後期課程）
「モンゴルの文化における女性の役割」

第二部 招待講演（15：30～17：10）

1. Abdul Aziz Mohibbi（茨城大学大学院博士後期課程/アブカニスタン国カブール大学講師）
"Culture and some historical backgrounds of Hazara's of Afghanistan"
2. バダラロフ・ジャルガル（ブリヤート国立大学准教授/東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所客員教授）
「ブリヤート語とモンゴル語の関係について」

司会：呉人徳司（モンゴル民族文化基金理事/東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所准教授）

【会議の様子】



開会（司会者呉人徳司理事）



開会のごあいさつ（ハスバートル理事長）



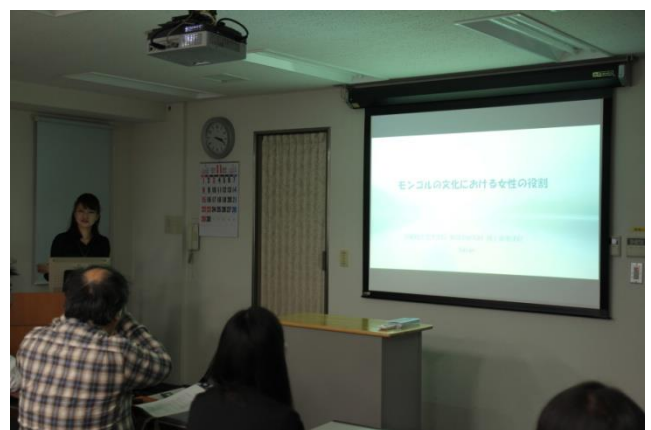
発表の様子（ナラソ理事）



発表の様子（アルタンホァール氏）



発表の様子（ミャンガド・シジル氏）



発表の様子（オーノス・テムールン氏）



発表の様子 (Abdul Aziz Mohibbi 氏)



発表の様子 (バダラロフ・ジャルガル氏)



会場の様子